

## ●ハイブリッド型ストラドルキャリア導入による低炭素化推進事業

【宮城県】

### 【概要】

東日本大震災により、仙台塩釜港高砂コンテナターミナルにおいて、ストラドルキャリア※が被災しました。震災後はコンテナ取扱量に回復の兆しが見られ、ストラドルキャリア不足に対応することが必要となり、新たなストラドルキャリアとしてハイブリッド型ストラドルキャリアを導入することとしました。これにより使用燃料（軽油）が節約され、また温室効果ガスの排出抑制が可能となります。さらに、非常用電源装置を設置することで、コンテナターミナルにおける管理棟電源等の確保ができ、災害時における早期稼働も可能となります。



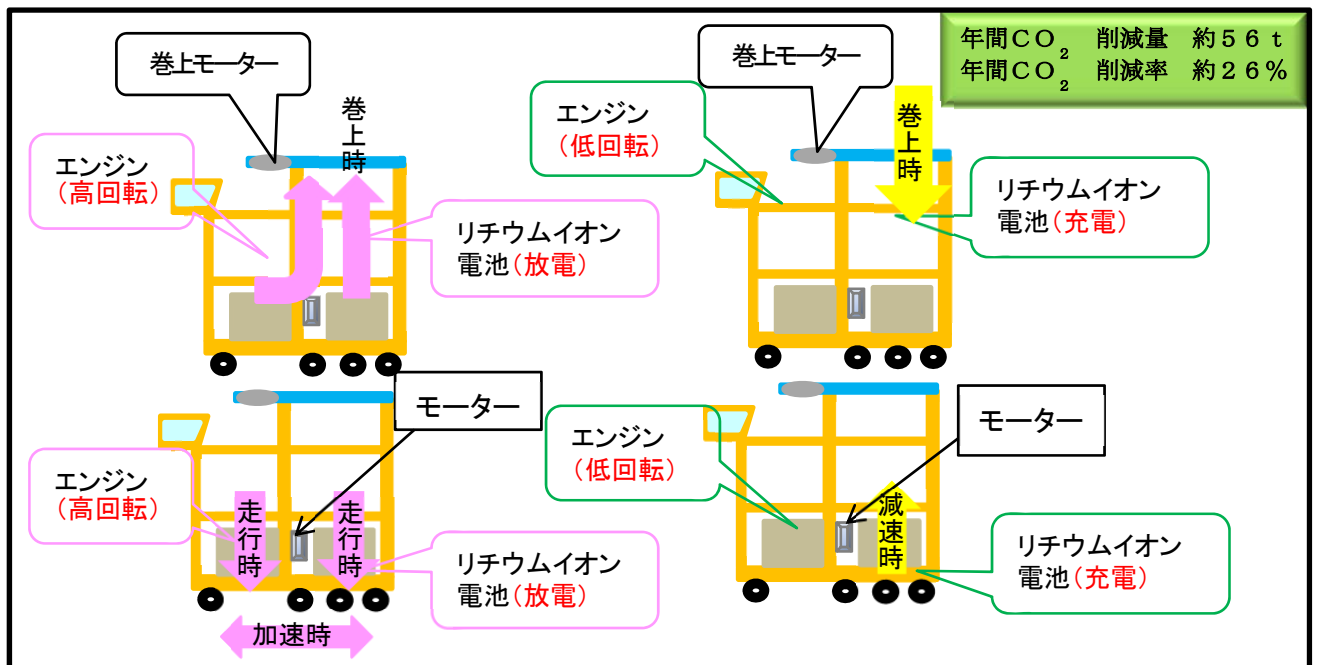
仙台塩釜港高砂ふ頭の位置

三陸運輸株式会社は、仙台塩釜港にてハイブリッドストラドルキャリア導入により、年間CO<sub>2</sub>削減量を約56t（削減率：約26%）を実施するという計画を立てています。

※ストラドルキャリア：コンテナターミナルにおけるコンテナの運搬、シャーシーの積卸し、段積み等を行うコンテナ専用の特殊運搬車輛のことです。



ストラドルキャリア



ハイブリッドシステムイメージ